

8月になりました。

先日ある講演会に出席しました。

普段関わりの持たない領域だったのですが、逆に「へーそうなんだ！フーン」と感じる所も結構ありました。

そんな講演の最後にお決まり事としての質問時間（質疑応答とかいいますが・・・）になり、これもお決まりごととして少数ですが挙手して下さる方がいます。

そんな時間にとっても興味を引く質問が出ました。

「いろいろ伺いました。がそのお話の中にあつた地域とはどんな所・・・どんなものを指しているのでしょうか？」という（超訳ですが）要するに「地域とは何か？」について回答を求めたのです。

実はこれは私自身普段言葉として使用しているのですが、正直わかつてなくて、自分なりの解釈？で使っているのですが、その事への不安もあつて、回答者のご回答に生唾飲んで注視。さすが・・・頭の切れる方で・・・スラスラと講演内容に沿いつつお話になり最後に・・・地域とは「いろいろな面がありますね」・・・で丁度お時間になりました。「あれ？つて」感もあつて帰路スマホで大辞林・Wikipedia 学者の方論文・解釈などを検索したらますます「わかんねエー」つて感じが残ってしまいました  
ご回答者のおっしゃった通り、ホント「色々ありました」とどのつまり・・・「こういう事です」と一言で定義付ける事はできないもの「様々に変化していく又は変化しても・・・いいもの」らしいです。

今巷に・・・「マイルドヤンキー」と呼ばれる若者がいて、そのライフスタイルが地域経済を押し上げさらに地域貢献活動の効果も上げていると経済新聞のどこかで見ました。たぶん彼らは「地元は大事」だとは言うけど「地域」なんて言わないと思います。「地域貢献活動をしましょう」というと「ちょっと・・・？」  
「近所のお祭りに行ってみよう！神輿の担ぎ手探してんだけど、やってみない？」と言われたら「行ってもいいかな？」  
私の「地域とは」はそんな所に転がっているように思います。

夏休みです。

たまにはタダでいっぱい本読んでみませんか？ 図書館 涼しいです。

プール開放している学校もあつて、帽子はいるけど、空いてますよ。

田舎からご両親が訪問してきたら、折のお寿司持たせて、「近所のゆうゆう館に行ってみない？」と言ってみましょう。 少しの間 ホットできるかもよ・

住民税を払っている皆様、こんな時こそ「地域施設」を使いましょう。

普段関わらない所を覗いてみると思わぬ「地域の発見」がありますよ

杉並区立ゆうゆう館 32 館は「地域の皆様」のご来館を心よりお待ち申し上げております。